

よしみ

議会だより

2014
第136号
埼玉県
吉見町議会
5月1日発行
編集

議会だより編集特別委員会
比企郡吉見町下細谷411
TEL 0493(63)5024

3月定例議会

- 平成26年度の各予算決定 …P 2 ~
- 議案審議結果 …P 5 ~
- 一般質問に10名登壇 …P 8 ~

この議会だよりは再生紙を使用しています。

平成26年度の予算可決

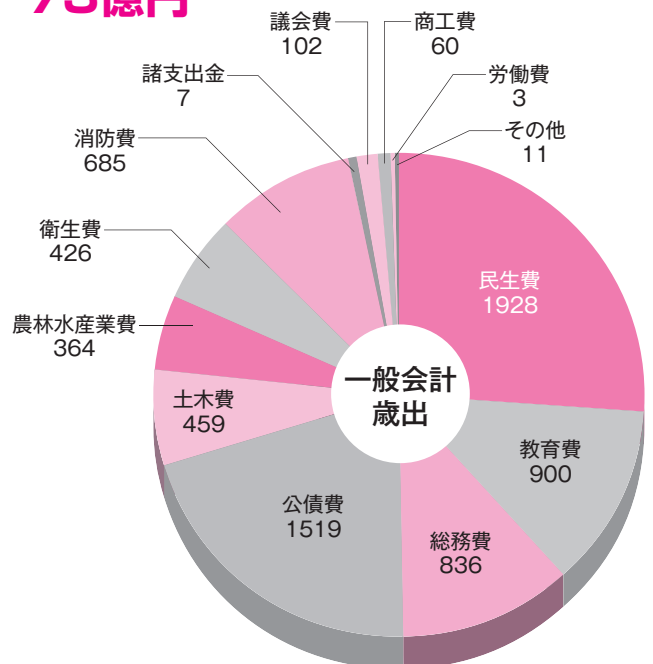
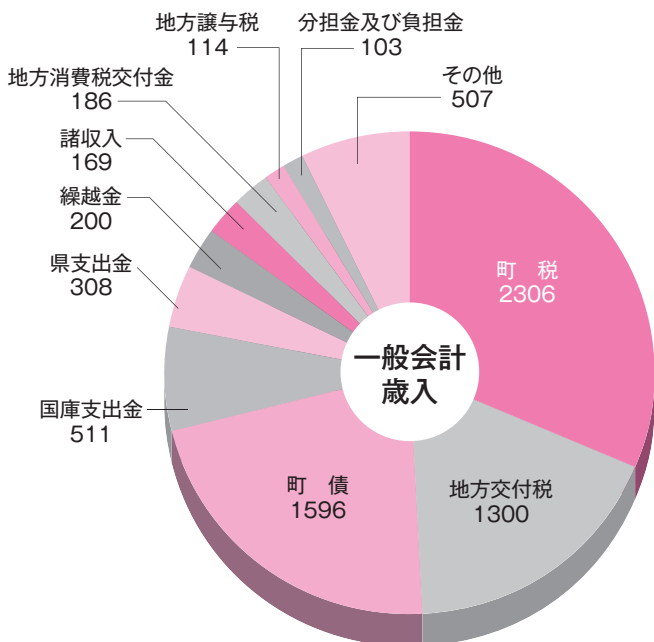
中学校エア

3月定例会は、3月4日から24日までの21日間の会期で行われました。
 今定例会は、平成26年度の各会計予算、平成25年度一般会計及び特別会計補正予算、新規条例及び改正等並びに追加議案を含め31議案、すべて可決、認定されました。
 一般質問については、10名の議員が登壇し、町政全般について活発な議論が展開されました。

平成26年度一般会計予算

歳入・歳出 73億円

単位:百万円





ユニ設置

小学校は設計委託

●防災行政無線デジタル化(平成26~27年度で実施)

- ・難聴地区を解消
- ・避難所の各小学校屋上にスピーカー設置
- ・災害対策本部と各小学校との相互通信ができる設備設置

特別会計の予算は—

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	26億円
後期高齢者医療特別会計	1億4600万円
介護保険特別会計	12億5675万円
百穴管理特別会計	1592万円
下水道事業特別会計	5億717万円
農業集落排水事業特別会計	2億5475万円
公設浄化槽事業特別会計	2030万円
企業会計予算(水道事業会計)	12億7003万円



主な議案の内容

■議案第2号

吉見町空き家等の適正管理に関する条例

—主な内容—

- 空き家等の適正管理及び生活環境の保全
- 町民に情報提供をお願いする。
- 詳細調査は職員がする。
- 管理不全の場合
 - 1.指導、2.勧告、3.措置命令、4.命令代行措置、5.公表していく。関係機関(警察等)にも協力依頼する。



■議案第8号

吉見町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

生活排水の浄化で きれいな 町づくり

町内で8地区目が供用開始

東第二地区クリーン施設
吉見町大字大串2918番地1



議案審議結果

町長提出議案

議案番号	件名	結果	秋山	奥村	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	安孫子	宮崎雄	杉田	小林	内野	小宮
議案第 1号	埼玉県市町村総合事務組合の規約の変更について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 2号	吉見町空き家等の適正管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3号	消費税率及び地方消費税率の引き上げに伴う関係条例の整理に関する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 4号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5号	吉見町税条例の一部を改正する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 6号	吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 7号	吉見町社会教育委員設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8号	吉見町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第 9号	吉見町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	吉見町老人福祉センター荒川荘の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	町道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	平成25年度吉見町一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成25年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	平成25年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成25年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	平成25年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	平成25年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	平成25年度吉見町水道事業会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	平成26年度吉見町一般会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第20号	平成26年度吉見町国民健康保険特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第21号	平成26年度吉見町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第22号	平成26年度吉見町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成26年度吉見町百穴管理特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成26年度吉見町下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成26年度吉見町農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成26年度吉見町公設浄化槽事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成26年度吉見町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

追加議案

議案第28号	平成25年度吉見町一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成25年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成26年度吉見町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成26年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○

議員提出議案

発議第 1号	特別委員会設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	-------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

住みたいまち創造委員会の提案実現 子育て世代定住化促進奨励金スタート

総務建設常任委員会 | 小林 周三 委員長

平成26年度吉見町一般会計予算のうち、関連する歳入及び歳出の議会費、総務費（福祉町民課所管分を除く）、労働費、農林水産業費、商工費、消防費災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費、平成26年度吉見町百穴管理特別会計予算、平成26年度吉見町下水道事業特別会計予算、平成26年度吉見町農業集落排水事業特別会計予算、平成26年度吉見町公設浄化槽事業特別会計予算、平成26年度吉見町水道事業会計予算について審議いたしました。

臨時職員の状況について

職員と同じ勤務形態の臨時職員は現在24名、そのうち12名は5年を超えて保育所で雇用されている。臨時職員の雇用にあたっては、勤務年数を考慮した賃金体系を検討してほしいと要望する。

防災行政無線デジタル化工事の発注方法について

プロポーザル方式での発注を予定している。多額な費用がかかる事業なので、業者選定にあたっては、防災行政無線の機能向上が図られるよう適正に審査するよう要望する。

被災者支援事業費負担金の内容について

平成26年度からの新たに埼玉県独自の制度として創設される被災者支援のための負担金である。国の被災者生活再建支援制度に満たない市町村においても国と同様の支援を行うものである。

新規事業の子育て世代定住化促進奨励金について

町広報やホームページへの情報掲載はもとより、住宅展示場でのポスター掲示やチラシの備え置き、商工会と連携した地元業者への情報提供などを行うものである。

西吉見南部地区の企業誘致について

全面積の約8割、16ヘクタールが販売済みとなっている。

地域の元気臨時交付金について、 区長要望にどれくらい活用されているのか。

道路維持費に3504万8千円、道路新設費に1350万円、河川費に2650万円を充当している。

除雪費の科目設定の考え方について

今回の大雪から得たことを教訓とし、委託業者を増やし、除雪延長の平準化を進めると共に、従事者の待機費用の充実や通学路の除雪対応など、予算措置を検討する。

湖畔地区の下水道事業整備に要する期間について

工事完了までに3年間程度見込んでいる。

苺のパックフィルムの補助について

苺パックのフィルムに、吉見町及び町のゆるキャラよしみんを表示して、吉見産の苺の更なるブランド化を図るためのものである。

フレンドシップハイツよしみの整備改修について

当面、施設を存続させるため、整備基金の一部を繰入、緊急性の高い個所を改修するものである。整備基金の取り崩しについては、基金に解体費用も含まれていることから十分に検討し、慎重な取り扱いを要望する。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきと決した次第であります。

やっど実現!!

中学校にエアコン設置

教育福祉常任委員会 | 安孫子 和子 委員長

教育福祉常任委員会では、平成26年度歳入歳出予算総額73億円のうち、福祉町民課、健康推進課、子育て支援課、教育総務課、生涯学習課に係る予算及び特別会計の国民健康保険特別会計予算26億円後期高齢者医療特別会計予算1億4600万円、介護保険特別会計予算12億5675万8千円について審議いたしました。

教育環境整備を大幅に拡充!

平成26年度の大きな事業の一つである中学校の大規模改造工事及びエアコン設置工事は、約2億円かけて行われます。しかしながら、使用頻度の低い技術室、被服室、調理室、美術室にはエアコンの設置は予定されていないため、国の補助金等を活用し全ての教室にエアコンを設置するようにと要望しました。また、小学校6校にエアコン設置、教室の木質化をするための設計委託料も計上されています。小学校は1年遅れますが、やっとここまでできたかという思いです。当委員会では、これまで夏の暑さ対策として2回にわたり小中学校の教室等及び児童生徒の声を調査し、委員会報告で町の姿勢を質してきました。今夏に間に合うようにエアコンの設置ができるよう要望しました。

また、生涯学習課の所管の事業では、本町は平成26年度で合併60周年、町民会館開館10周年を迎えるため周年記念事業を行います。

また、地区公民館、武道館にAED(自動体外式除細動器)の配置、町民会館西側に2台分の障がい者用駐車場を設置、また、町民体育館、東野ふれあいセンターのトイレの洋式化など命を守り、障がい者、高齢者が安心して社会参加できるような整備に取り組めますが、障がい者用駐車場については、整備後も利用者の意見を聞き、より使いやすい駐車場になるように要望しました。

安心して子を産み育てられる町へ

平成27年度にスタートする国の新たな制度を踏まえ、町の子育て支援策の方向性を定める「吉見町子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

また、4月からの消費税率の引き上げに伴い、子育て世帯臨時特例給付金が児童手当を受給している方に

支給されます。6月以降、町から対象者に通知をします。また、定員240名のよしみけやき保育所には、今年度54名が入所し、児童数は238名になることから、0歳児保育はニーズが高いため、待機がでないよう努めてほしいと要望しました。

また、町では保育所や幼稚園、小学校への送迎やその前後のお預かり、保護者の通院やリフレッシュ等のお預かり等、安心して子育てができるようファミリーサポート事業や緊急サポート事業を実施していますが利用が少ないため周知するよう要望しました。

各種健診の受診率向上に努めよ!!

国民健康保険は医療の高度化等に伴う医療費の増加と後期高齢者医療支援金及び介護納付金の増加に伴い、前年度と比べて2億4千万円増加しており、年間一人にかかる医療費は、27万5千円と見込んでいます。後期高齢者医療は被保険者の増加により前年度比543万4千円増加です。介護保険については、要介護認定者の増により、前年度比6853万6千円の増加です。

高齢化が進む中で、健康寿命をいかに伸ばすかが課題であり、町では今年度集団検診の受診日を2日増やし、土日を含め7月10日から6日間で実施しますが、受診率向上のため広く周知するよう要望しました。また、保健センター費の通信運搬費が減額されていることに対し、未受診者への個別勧奨をするためには減らしてはいけない経費であり、今年度の取り組みを検証し、健康寿命延伸のため、更なる受診率向上に取り組むよう要望しました。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会だよりでは、その内容を約700字以内で要約しお知らせしています。

障がい者用駐車場の表示は 定住化促進計画は

伊与田 隆 議員



問 町が管理する公共施設の障がい者用駐車場の表示及び管理状況は。

答 埼玉県福祉のまちづくり条例で、障がい者用駐車場を設置することが定められております。本町でも役場庁舎はもとより、公の施設を中心に障がい者用駐車場を設置しています。しかし、施設によっては確保していないところもありますので、適宜対応してまいります。

問 町民会館フレサの障がい者駐車場を出入口近くに設置ができないか。

答 平成26年度の当初予算に計上させていただいているところです。

問 障がい者駐車場の青色塗装の推進は。

答 障がい者の方から評価をされており、導入の効果はあるものと考えます。

問 町営住宅の建設の考えは。

答 本町では「住みたいまち創造委員会」を設置し、定住化を促進するために新年度予算案で具体的な事業を盛り込んでいます。

定住化を促進する取り組みは継続してまいりますので、ご提案の町営住宅の建設、また空き家の活用についても調査研究してまいります。





特定健康診査

» 神田 隆 議員

問 特定健康診査の受診率の現状について伺いたい。

答 この制度が始まった平成20年度は24.6%、平成24年度は31.2%、平成25年度1月末現在では、27.6%で対前年度同月比5%の増加となっており、少しずつではありますが着実に向上しております。

問 特定健康診査の受診率の向上にむけて、受診の自己負担の無料化や脳ドック等の無料受診券のサービスを行うような取り組みの考えは。

答 健康増進に向けての意識向上につながる受診しやすい環境づくりや受診啓発について調査・研究してまいります。

問 特定健康診査の契約方法と契約内容及びデータの管理について伺いたい。

答 特定健康診査の契約方法は、集団健診は公益社

団法人東松山医師会東松山医師会病院と、個別健診は一般社団法人比企医師会とそれぞれ随意契約をしております。データの管理ですが、個人情報の保護に関する法律及びこれに基づくガイドライン等、さらに吉見町個人情報保護条例に則った適切な管理を行っております。

問 糖尿病・内臓脂肪症候群などによる生活習慣病の改善指導及び予備群の減少に向けて、どのような計画で実施されているのか。

答 特定健康指導は、対象者が自らの生活習慣を振り返り、課題を認識して行動変容するとともに、自らの健康を自己管理し糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的とし、実施方法・内容及び対象者の選定の考え方などを定め実施しております。



吉見町の災害対策は

» 尾崎 豊 議員

問 災害発生時の対応と、住民への広報はどのように実施されるか。

答 町では災害に関する情報を迅速且つ的確に把握し災害の発生を事前に予測した上で、職員の配備体制や警戒活動などの防災対策を講じているところです。

問 発生した災害を記録に残し対応することが大切ですが、現状での取り組みは。

答 過去に起きた災害を教訓として記録に残すことは、災害対策を進める上で重要なことで、これまでに受けた災害については報告書にまとめ保存してあります。

問 世界の記録を表示する取り組みと、吉見町の子供達の記録を表示し比較する取り組みが必要と考えます。各競技の記録と各年代における記録の表示を。

答 児童・生徒の取り組みに有効な手段だと考えます。体育館等に掲示するよう各学校に指導していきます。

問 吉見町の中学校の記録はどのようにとられ、表示され保存されているか。過去の記録と今年度の記録の表示は。

答 体力テストの結果は、種目別に上位者の記録を体育館に掲示しております。体育祭の歴代の新記録は体育祭の当日配布するプログラムにも掲載しています。いずれの記録も電子データで保存しています。

問 小学校で実施されている共通な体育競技種目の記録と表示は統一されているか。

答 各学校とも体力テストの前に、県平均値、学年の目標値を表示して子供達の意欲の喚起に努めています。



降雪対策、被害を受けた方にお見舞い申し上げます

» 小宮 栄 議員



問 今年の降雪は、観測始めて以来の記録的な大雪だった。町内の道路を建設業者で割り振りして雪を掻いたと思うが、多くの業者に出てもらい幅広く割り振ったらどうか。

答 多くの業者に出てもらうようにする。

問 ハウスの倒壊で、イチゴ・キュウリ・トマト等に被害が出ていると思うが町で出来る限りの支援をしてもらえるか。

答 出来る限りの支援をしていく。

問 フレンドシップハイツよしみについて。

10年間の投資金額と賃貸料はいくらか。また平成26年度修繕の予算は。

答 施設の改修等に要した費用1億3598万5千円、賃貸料合計額4971万298円、予算額は1600万円を予定。

問 住宅火災時の宿泊場所になっているが、契約内容と宿泊経費の負担は。

答 現在、町と民間事業者で「フレンドシップハイツよしみ土地建物等賃貸借契約」を結び、宿泊施設としての運営を委託しており、その賃貸借契約書の中で、大規模災害や住宅火災が発生した場合は、宿泊場所として協力することとなっている。

そのことから、住宅火災により自宅を失った方の宿泊場所として、15泊を限度として利用していただき、宿泊経費については、通常の宿泊客と同様に施設を利用することから、食事以外の施設管理に係る経費については、町で負担するものです。



市野川の堤防改修工事について

» 岩崎 勤 議員

問 荒川との合流地点から10キロメートルは、荒川水位の背水区間として同規格での整備が行われているが、その進捗状況は。

答 吉見町側に関する堤防改修予定の延長は10,700メートルで、大串の台山地区や江綱地区また諏訪堰周辺等が未整備となっておりますが、既に6,900メートルが整備済みです。引き続き「都幾川、市野川水系改修促進期成同盟会」を通し改修及び堤防補強工事の要望をしております。

問 吉見町の太陽光発電の推進について、設置状況と今後の取り組みは。

答 平成24年度、平成25年度合計で89件の設置数です。平成26年度では、40件200万円の予算計上しています。

問 公共施設に対する設置計画は。

答 吉見町環境基本計画において、自然エネルギーの活用促進が基本施策として位置付けされており、環境面また効率性の観点からも有効性が認められますので、引き続き調査・研究してまいります。

問 埼玉県より行政事務事業の権限委譲について、「第四次埼玉県 権限委譲方針」の内容は。

答 「移譲事務を活用して市町村の重要施策及び課題解決へ取り組むなどのモデル事例を創出する。」という項目が示されました。権限委譲のメリットを研究する上で、有効と考えますので注視していきたい。

問 町行政への影響と課題は。

答 事務を選択出来ますので良い影響があると思いますが、職員数の現状から当該事務が適量であるかを考慮する必要があると思います。





高齢者の徘徊対策が急務である

» 小林 周三 議員

問 介護保険制度改正による要支援の方への今後について。

答 介護予防・日常生活支援総合事業に取り組む。

問 自宅介護者への支援策は。

答 高齢者が住み慣れた地域で生き生きと生活するために、地域包括ケアシステムの構築が必要不可欠であり、地域支援事業に積極的に取り組んでいく。

問 認知症高齢者の町の推移は。

答 認定調査票によると、本年1月末では479名の方が日常生活自立度Ⅱ以上の高齢者である。平成21年度末では377名であったので5年間で100名増えている。

問 認知症の予防と支援体制は。

答 運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善を組み合わせた複合型プログラムの介護予防事業を実施して

いる。また、今日まで認知症サポーター養成講座を開設し、現在132名の方がサポーターとして、地域で認知症の方や家族を温かく見守っている。

問 認知症の方の徘徊で行方不明になった時の対応は。

答 東松山署と連携し町の防災無線で情報提供している。また、町のホームページに掲載している。

問 賠償責任を家族が負う不幸な報道がある。一刻も早い保護のため登録して頂いた町民にメール配信で情報提供できないか。徘徊対策のため位置情報発信器具を町で家族に貸与できないか。

答 有効と考えますので先進地の事例を調査します。

問 町の施設で新電電効果のある施設はどこか。

答 学校等は効果がある。財政効果は約100万です。



通学路の安全対策は

» 荻野 勇 議員

問 今回のような大雪の時は、生活道路の除雪を自主防災組織にも協力を要請する考えは。

答 2月の大雪の時には生活道路関係の除雪については地域の方の協力をいただいた。今後も自助・共助・公助の考え方を防災会議や研修会の時にお願いしていきます。

問 久保田地内の町道、路側帯脇の排水路安全柵がなく危険、通学路でもあり対策を。

答 道路排水の機能性や通学路としての安全性等を考慮し、整備について検討してまいります。

問 本田技研工業が開発したカーナビデータ、すでに県から資料を提供してもらい交通安全対策に活用しているとの事ですが、どのように活用してきたか。また、その成果は。

答 県からの資料では、どこが急ブレーキが多いかど

この路線がスピードがでているか等の資料提供をいただき、どこが危険かを再確認できた。南小では、更に校区内の交差点や水路等の危険箇所を電子データ化しているので、各小学校に資料提供し、安全対策に役立てるようお願いしています。

問 認定農業者に対する支援策はどのような事業があるか。

答 農業近代化資金等の借入れの金利負担軽減措置や、国からの補助金を改善計画に従い積み立てた場合に個人は必要経費に、法人は損金に算入できる。また、圧縮記帳が可能になる農業経営基盤強化準備金制度等があります。その他所得税の青色申告者は他の条件を満たす事により、農業者年金の保険料国庫補助の適用等があります。





住宅リフォーム 補助金の拡充で 町内経済の好循環を

▶▶ 公明党 秋山 真美 議員

問 景気回復の実感がないと言われる中小企業。吉見町でも可能な限り、経済の好循環を作り出す効果のあるものは実施して欲しい。毎年、町民の利用も多くある住宅リフォーム補助金制度の補助金額の増額ができないか。

答 多くの利用があることから、補助金額は妥当だと考える。

問 現金支給を町内で使える商品券に替えることで、工業者だけでなく、商店など小売業にも新たな経済効果が生まれると思うが。

答 地域経済対策としては有効だと思うが、この制度は現金支給であり、商品券に替えることで利用が減ることも考えられる。広く多くの人に利用してもらいたい。商品券はなじまない。

問 テレビは多くの家庭に設置されているので、町民

への情報提供の手段として、テレビ埼玉のデータ放送を活用する考えは。

答 実施している県内市町村の利用実績や費用対効果など、調査研究していく。

問 吉見町巡回バスの利用促進のため、乗り方教室や地域ごと目的別の時刻表の作成ができないか。

答 乗り方教室は開催方法が課題。時刻表は盛り込む内容や配布対象などが課題。調査研究していく。

問 吉見町巡回バスの土曜日の運行ができないか。

答 費用・安全面・ニーズなどを踏まえ、費用対効果を検証する。

この他「吉見音頭の活用」「読書意欲向上の取り組み」を質問しました。



財政の見える化で 町の将来像を

▶▶ 公明党 安孫子和子 議員

問 総務省は、4月をめどに新地方公会計制度を取りまとめる。導入の見解は。

答 町では、平成22年度決算から「総務省方式改訂モデル」を採用し、普通会計ベースと連結ベースで財務書類4表を公表している。

問 改訂モデルでは、固定資産台帳の整備はできていないと思うが町では整備しているか。また、新地方公会計制度では、固定資産台帳の整備と複式簿記・発生主義に重点がおかれているが見解は。

答 町では固定資産台帳は整備していない。作成に負担がかかるが、今後の町の経営を考える上で、老朽化する公共施設、インフラをどう管理していくかの資料として重要と認識している。総務省から内容が示され次第、どう取り組むか検討していく。

問 固定資産税は4期での徴収だが、年金生活では負

担が大きい方もいる。口座振替による12期も選択できるようにすると平準化され、納税しやすくなると提案するが見解は。

答 今後、納税者の利便性、費用対効果等の観点から、調査・研究していく。

問 自然災害が頻発し、地域防災力の強化が喫緊の課題である中、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立した。町の消防団の現場の声が反映される取り組みを願うが見解は。

答 消防団事業を所管する比企広域消防本部では、消防団の処遇改善について退職報償費の改定を平成26年度に予定している。装備品、訓練の充実については、団員確保に努めながら、装備品は現場からの要望があれば検討していく。





新ごみ処理場の建設について

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 これまで東第二地区を対象に1回、全町民を対象に2回の住民説明会が開かれているが、毎回出される質問として和解条項の質問があった。これに対して「町としては顧問弁護士から、法的には問題ないといわれている」とくりかえし答えられていたが法的にどうかということ以前に、心情としていいのかという意見も多く出されている。吉見町町長として、心情として和解条項を無視していいのか。

答 和解条項を無視するということは全く考えたことはない。大変重要なものだと考えているが、中部環境と反対をされていた方々との間の和解条項である。今、組織をしている埼玉中部広域清掃協議会とは関わりのないものである。

問 和解をされた債権者の皆さんは、多くの精力を注いで、相当な費用も費やして、あの地域に再びごみ処

理場は建設しないという和解条項を結んだのではない。年月が経つにつれて、少しずつつらい地域の中の関係。しかし、今の進め方によってまた30年前のように地域が二分される状況が生まれてきてしまった。行政が進める事業において、こんなことが許されていいのか。

答 地域を二分するような状況は、実に不幸だと思っていたので、できるだけ丁寧に説明をし、皆さんにご理解頂ければ、二分されるような状況はおこらないと考える。地域には建設を推進していきたいという方々も沢山おり、そういう声にしっかりと耳を傾けていくことも大変重要だと考えている。

この他、大雪への対策として情報伝達・被害調査・被害を受けた農家への支援等々も質問しました。



教育福祉常任委員会閉会中の 所管事務調査報告

視察を実施

教育福祉常任委員会 | 安孫子和子 委員長 |

視察日 平成26年2月18日

視察先 吉見町立西が丘小学校、東第一小学校、よしみけやき保育所、保健センター

目的 1) 西が丘小学校及び東第一小学校運動場散水機の管理状況について

2) 吉見町保健センターの改修及び増改築工事の進捗状況について

3) 平成26年2月14日、15日の降雪によるよしみけやき保育所の被害状況について



西が丘小学校の散水機については、落葉の堆積により目詰まりが生じ機能できない状況でしたが、ストレーナーの設置方

向変えにより機能できるようになり、プール内の落葉は不用になった机を再利用し除去できるようになりました。

当委員会としては、ほとんど経費をかけず改善でき

たことを確認しました。また、東第一小学校では可搬式散水機の稼働状況を確認し、近隣の迷惑とならないよう防塵対策に努めるよう要望しました。

保健センターは、高圧受電設備、トイレ改修、床タイルカーペット工事の一部を残して、進捗状況は2月末完成に向け順調に推移していました。保健センターと悠友館の事務室統合で、更なる町民の健康増進、介護予防事業の充実、健康寿命の延伸に効果的な事業を展開してほしいと要望しました。

よしみけやき保育所の降雪被害は、雪の重みでホールの屋根にゆがみが生じ、ホール床に雨漏り、天井杉材のそり、梁の下がりが見られ、園児の安全、再発防止のため早急に対応するよう要望しました。

北本地区衛生組合議会定例会

» 秋山 真美 議員

期日 平成26年2月14日 午前9時から

場所 北本地区衛生組合議場

吉見町議会から尾崎豊議員、奥村栄昭議員、秋山真美の3名が出席いたしました。

○議案第1号 平成26年度北本地区衛生組合歳入歳出予算について

歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億430万8千円とし、前年度と比較し、680万6千円、2.19%の減です。

平成26年度の吉見町の負担金は、5794万8千円で、前年度と比較し、337万3千円、6.18%の増です。これは、平成25年1月から12月の吉見町の

搬入量が前年度と比較し、およそ5761キロリットル、5.74%の増になったことによるものです。

なお、平成26年度から、汚泥を焼却せず脱水汚泥として搬出処分する処理方式に切り替える計画です。

○議案第2号 埼玉縣市町村総合組合の規約の変更について

彩北広域清掃組合を鴻巣行田北本環境資源組合に名称変更するものです。

以上、上程されました2議案は、慎重審議の結果、原案の通り可決されました。

比企広域市町村圏組合議会定例会

» 伊与田 隆 議員

期日 平成26年2月17日 午前10時から

場所 東松山市議会議場

吉見町議会から宮崎善雄議長、伊与田隆の2名が出席いたしました。議長の開議の宣告後、会議録署名議員の指定がなされ、会期については、2月17日1日限りと決定いたしました。次に管理者より行政報告の後、議案の説明があり、20議案が上程されました。議案第1号から議案第12号は条例制定についてであります。議案第13号から議案第15号は平成25年度比企広域市町村圏組合一般会計

補正予算と2特別会計補正予算についてです。議案第16号から議案第20号は、平成26年度比企広域市町村圏組合一般会計ほか4特別会計予算についてです。5会計の予算は、歳入歳出の総額が39億4080万円で対前年度比4.2%額にして、1億5780万円の増額です。以上、上程されました議案は、慎重審議の結果すべて原案のとおり可決されました。

最後に今年1月5日に行われた消防本部の出初め式の模様を、写真で紹介します。



中部環境保全組合議会定例会

» 杉田しのぶ 議員

期日 平成26年2月20日 午前9時30分から

場所 埼玉中部環境センター会議室

吉見町議会から荻野勇議員、内野正美議員、神田隆議員、杉田しのぶの4名が出席をいたしました。

平成25年～平成26年1月までの管内ごみ発生量は、3万1744.85トンであり、前年比では153.72トン0.48%の減でした。

また、焼却灰及びばいじんの放射性物質の測定を毎月1回1炉実施していますが、セシウム134・137の数値はいずれも一般的な埋め立て基準となっている8千ベクレルを大きく下回り、灰の処分はセメント原料として処理委託されています。

第二期大間処分場は、原水の水素イオン濃度が依然として高い状況にあり、今後も廃止に向けて努めていくとのことでした。

施設の運転管理は、各種点検・整備を始め、受変電設備の修繕が終了し、良好な運転管理を継続しているとのことでした。

平成26年度予算は7億3806万5千円で、吉見町の負担金は全体の9.93%4865万7千円です。また、平成25年度末の財政調整基金は約13億1319万円です。新年度は大里広域市町村圏組合からごみ処理の受け入れをする予定です。

上程された議案は4議案でした。

- 第一号 専決処分の承認を求めることについて
 - 第二号 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更
 - 第三号 平成25年度一般会計補正予算(第三号)
 - 第四号 平成26年度一般会計予算
- いずれも原案の通り、可決されました。

町議会を傍聴してみませんか

次の議会は **6月定例議会** 6月上旬から開催される予定です。



議場内風景



傍聴席



詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。TEL 0493-63-5024

比企郡町村議長会主催議員研修開催



平成26年1月28日(火)にリリックおがわにて、比企郡町村議長会主催の議員研修会が開催されました。

講師にフリーアナウンサーの屋木綾伊子(おくぎあいこ)氏を迎え「話し方のポイント」について講演をいただきました。

会場の全員が実際に体験しながら、声の出し方や伝わる言葉の選び方など研修しました。

比企郡町村議会議長会表彰

岩崎 勤 議員
宮崎 雄一 議員

埼玉県町村議会議長会表彰

内野 正美 議員
宮崎 善雄 議員

議会だより編集特別委員会視察

議会だよりの印刷を契約した大屋印刷株式会社(深谷市)を4月3日視察してきました。大屋社長には、社内の案内をいただき吉見町編集担当との打合せも行いました。「日本一の議会だより」を目標にし、頑張って取り組んでまいります。



表紙の題字

埼玉県知事賞を受賞した南小学校6年生松本亜弓さんの題字です。



表紙の写真によせて

東地区の堤防に1.8km続く菜の花と桜並木が美しいさくら堤公園

編集後記

春爛漫。そよ風が心地いい季節となりました。

「よしみ議会だより」では毎号、少しずつですがこれまでの研修してきた成果を取り入れています。

住民の代表として、どんな質問やどんな提案をしているのか。個々の議員の賛否はどうだったのか。どういう理由で反対・賛成をしているのか…等、町の広報とは違う議会広報らしさを追求して、今後も編集にあたりたいと思います。

ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。(杉田)



議会だより編集特別委員会

委員長	尾崎	豊
副委員長	秋山	真美
委員	杉田	しのぶ
委員	荻野	勇
議長	宮崎	善雄